

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation 本社・大野木事業所

〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2 <http://www.safetyweb.co.jp/index.html>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1 Ed. 3.0 Am. 1 (2010-06) 測定機器規格: 主な内容	3
IEC: 規格解説: CISPR 16-2-3 Ed. 3.0、及びその Am. 1 放射妨害測定法: 主な変更点	5
IEC: 規格発行: IEC 61000-4-3 Ed 3.2 (2010-04): 解釈シート 1 を含む発行	10
IEC: 規格発行: CISPR/TR 18-1 Ed.2.0 (2010-6) 架空送電線無線妨害 報告書	11
IEC: 新規格リスト	12
国際テーマ: 製品認証制度解説: インドネシア	15
USA: FCC: Part 15, 18 等: 測定手順包括的リスト: EA ページより	17
USA: CPSC: 消費者製品安全情報の公開データベース	21
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	22
カナダ: 官報通知 SMSE-004-10 - RSS-141 航空無線通信機器要求, 発行 2 の発行	23
カナダ: 官報通知 SMSE-008-10 - SRSP-301.4 及び RSS-142 (N-MCS)の新規発行	23
EU: 短距離デバイス SRD: 無線スペクトラム整合に関する決定 2010/368/EU	25
EU: 機械指令 2006/42/EC の適用へのガイド第 2 版発行: 2010/6	26
EU: 車両型式認証と電気車両安全: ECE 規制 No. 100 強制適用	26
EU: EU 指令整合規格リスト公表: 防爆機器, AIMD, 医療機器, IVD 指令	28
EU: CENELEC: 新規格リスト	29
EU: ETSI: 新規格リスト	31
オーストラリア: EMC 規制アレンジメントについての情報小冊子 最新版入手可能	32
オーストラリア: 電気通信ラベリング (顧客機器及び顧客ケーブルリング) 通知 への修正	33
中国: 情報技術機器、オーディオ/ビデオ製品認証実施規則の修正	34
中国: 情報セキュリティ機器の強制認証の実施要求公告	34
中国: 新規格リスト	35
台湾: 情報技術機器規格 CNS 13438: 輻射妨害 1GHz 以上、通信ポート測定追加実施	36
台湾: 新規格リスト	36
日本: 総務省: ボリビアにおける地上デジタルテレビ放送日本方式採用の決定	38
日本: 総務省: マイクロ波帯 UWB (超広帯域) 無線システムに関する制度整備	38
日本: 経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令第 2 項基準を改正	39
日本: VCCI: 技術報告書、事業報告会の資料等情報をウェブサイトに掲載	41
ちょっと一服: 小クイズコーナー 「CCC 有効期限に関して」	24
社長の独り言	42
コスモス・コーポレーションからのご案内	43



IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1 Ed. 3.0 Am. 1 (201 0-06) 測定機器規格: 主な内容

CISPR 16-1-1 Ed. 3.0 Am. 1 が、201 0-06 付で発行された。主な内容を紹介する。

- CISPR 16-1-1 は、試験機器の仕様を規定する際、“ブラックボックス” アプローチを取っている。CISPR 規格に従った適切な測定と判断できるためには、選択した実施方法(測定の実現方法)又は技術に関係無く、CISPR 16-1-1 に規定の全ての仕様が、機器により満たされる必要がある。今回、FFT- 基準の測定器を追加したことにより、幾つかの仕様の追加が必要になった。

IEC: 規格解説: CISPR 16-2-3 Ed. 3.0、及びその Am. 1 放射妨害測定法: 主な変更点

(I) CISPR 16-2-3 Ed 3.0 が、2010-04 付で発行された。前版からの主な変更点を報告する。

- 周波数領域 30 MHz - 1000 MHz での OATS 及び SAC での放射エミッション測定に対する測定量は dB(μ V/m) で表現した電界強度であるという規定の追加
- 適合性試験に対するスペクトラムアナライザーの適切性の決定に関する 規定追加
- 従来からある用語「関連機器 AE」の定義に、付随機器 と補助機器(AuxEq)を追加
- 各種の妨害測定用受信機に、「実効値-平均値検波器付き測定受信機」を追加
- 各種放射妨害試験ごとに「測定の不確かさ」項の追加

(II) CISPR 16-2-3 Am. 1 Ed. 3.0 (2010-06) の内容

- CISPR 16-1-1 へ FFT-基準の測定器が最近追加されたことにより、CISPR 16-2-3 でカバーされている試験方法に対し、関連仕様の追加が必要になったことによる修正。

EU: 機械指令 2006/42/EC の適用へのガイド第 2 版発行: 2010/6

- 機械指令 2006/42/EC の適用へのガイド第 2 版が、指令の別紙 Annexes III から XI までにに関するコメントを追加し、完成した。チェーン、ロープ及びリフト目的のウェビングに関する条項についてのコメントも、改善された。

EU: 車両型式認証と電気車両安全: ECE 規制 No. 100 強制適用

“電気安全に関するモータ車両の認証”のための UNECE 規制 No. 100 強制適用に関する理事会決定への提案

- 提案の目的は、欧州市場に出される電気車両が共通安全規格に従って組み立てられることを確実にすることである。規制 No. 100 による電気車両の整合化した試験要求は、電気車両の認証を簡素化する。
- 又、欧州委員会は、EC 指令と UNECE 規制間の二重構造を終了させることにより、車両型式認証に関する欧州法制を、劇的に合理化することを、提案した。これは、UNECE の 61 種の各種規制を、欧州法に直接組み込むことにより実現する。

中国: 情報技術機器、オーディオ/ビデオ製品認証実施規則の修正

- 情報技術機器、オーディオ/ビデオ製品の強制認証実施規則が修正された。2010 年 12 月 1 日から実施される。強制製品認証管理規定 (国家質検第 117 号令) による認証証書の有効期限を 5 年とする規定等を反映。

日本: 経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令第 2 項基準を改正

- 電気用品の技術上の基準を定める省令第 2 項の規定に基づく基準 (「電気安全に関する基準」及び「雑音の強さに関する基準」) が一部改正された。国際規格 (IEC 規格又は CISPR) に整合した JIS 等の規格・基準を取り入れることで、より一層の国際整合化を図るよう現行基準を改正する。

コスモス・コーポレイションからのご案内

Nemko ASが米国 OSHA/NRTLとして認可されコスモスの One Stop Service で米国・カナダの安全マークが早期取得できます。

弊社コスモスコーポレイションと連携しているノルウェーの Nemko AS は此の度米国における機械・電気製品等の安全性の運営と監視を行っている労働安全衛生局 OSHA から米国国家認証試験機関 NRTL の一つとして認められました。

**北米向け 安全マーク
(アメリカ・カナダ)**



Nemko AS が 今迄 NRTLとして認可されていた CCL (Communication Certification Laboratory, Inc.)を買収して実現したものです。一方 カナダにおいても既に SCC(Standards Council of Canada)から cNemko マークとしての承認を受けています。

米国・OSHA が認定している 15 の認証機関と認証マーク

Canadian Standards Association (CSA)	MET Laboratories, Inc. (MET)	Intertek Testing Services NA, Inc. (ITSNA) (IB ETL)	Underwriters Laboratories Inc. (UL)	Communication Certification Laboratory, Inc. (CCL)
Wyle Laboratories, Inc. (WL)	TUV Rheinland of North America, Inc. (TUV)	Curtis-Straus LLC (CSL)	National Technical Systems, Inc. (NTS)	Southwest Research Institute (SWRI)
FM Approvals LLC	NSF International (NSF)	SGS U.S. Testing Company, Inc. (SGSUS)	TUV America, Inc. (TUVAM)	TUV Product Service GmbH (TUVPSG)



New Mark

NRTL の詳細は、OSHA Web(<http://www.osha.gov/dts/otpc/nrtl/index.html>)を参照

コスモスのサービス概要

(1)	Nemko/CB レポートの活用により短期間取得できます。(約 3～5 週間目標)		
(2)	対象規格	アメリカ	UL60950-1 (1st と 2nd 版含む), UL1012, UL61010-1, UL60065
		カナダ	CSAC22.2 No60950-1 (1st と 2nd 版含む), CSAC22.2 No61010-1, CSAC22.2 No60065, CSAC22.2 No60601-1
(3)	工場検査	担当	コスモスが担当
		頻度	年 2 回(※状況により異なる場合有)

**北米市場への電気製品の出荷に必要な製品安全マークを検討される際は
是非(株)コスモス・コーポレイションへご連絡をお願いします。**

● ニュースレターの内容

本誌は、**EMC 及び安全(EMC and Safety)** 分野に関し、世界の主要機関/地域により実施され、かつ電気電子製品デバイスに適合が求められている、規格/法規制情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等 国際機関、並びに、FCC UL を含む 米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域
- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション 営業販売促進課まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-60-1827 Fax 0598-60-0300

- 発行：年間 11 回 発行。各号 A4 版、40 ページ前後。
- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

English version of the Newsletter is available. Ask for a sample from sales@cosmos-corp.com

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社 コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作者に属します。

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関 米州	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
欧州	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
オセアニア	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
アジア	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
日本	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2010-08-01 (No. 12)

発行所： 株式会社 コスモス・コーポレイション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/index.html>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人： 濱口慶一

編集人： 倉品光雄 NARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2010 株式会社 コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation